



公益財団法人福岡県国際交流センター  
理事長 新宮 松比古

## 地域社会と世界をつなぐ 様々なネットワーク構築を目指して

福岡県は、古代、遠の朝廷（とおのみかど）と呼ばれた大宰府政庁や、外国使節の迎賓館である鴻臚館こうろかんがおかれ、中国大陸や朝鮮半島とわが国の交流の窓口でした。

そういった地理的、歴史的背景もあり、福岡県では、中国や韓国をはじめとするアジア諸国と県民主体の国際交流が活発に行われております。私的な話になって恐縮ですが、20年前に私が県議会議長として、福岡県と友好提携を締結している江蘇省を公式訪問した際に、もっと県民レベルでの交流を促進すべきと感じ、福岡県と江蘇省共同の「日中友好桜の園」の建設を提案いたしました。「桜の園」は昨年15周年を迎え、今や両県省の友好のシンボルとなり交流の実を結ぶことができました。そのご縁もあり「江蘇省荣誉公民」の称号を授かり、誠に光栄なことと存じております。

近年は、中国、韓国に加え、成長著しい東南アジア諸地域などとの交流も活発になっています。当センターでは、特に福岡県と友好提携を締結しているタイ・バンコク都、インド・デリー州、ベトナム・ハノイ市と文化や青少年など幅広い分野で県民主体の交流を進めているところです。

また、海外県人会との交流促進にも努めております。今年10月には、海外福岡県人会世界大会が母県福岡で12年ぶりに開催されることとなり、当センターが、その大会事務局を担っています。福岡県をルーツに持ち、世界で活躍されている海外県人会の皆様を温かくお迎えし、県人会との絆をさらに強めていくとともに、新しい出会いと交流が生まれていくことを期待しています。

さらに、留学生施策にも積極的に取り組んでおり、大学、経済界などとともに福岡県への留学生誘致、在学中の生活相談、就職支援などを行っています。福岡県への留学生は、約9,000人にのぼり、これは、東京、大阪に次いで全国第3位となっています。また、留学を終えて帰国した留学生とのネットワークづくりにも力を入れており、現在、ベトナム、中国、カンボジア、ブラジルに元福岡県留学生の会が設立されています。

このように当センターを中心に世界に向けて様々なネットワークが構築されていることは非常に喜ばしいことであります。今後とも、地方公共団体や経済界、国際交流団体などと連携しながら幅広い分野において交流を進め、グローバル化が進展する国際社会における福岡県の拠点づくりに努めてまいりたいと考えております。